

令和8年度みらさか学園(みらさか小学校・三良坂中学校)経営構想

スローガン

～地域とともに 未来を創る 人が育つ みらさか～

MISSION (使命)

将来の三次市やふるさと三良坂を支え貢献する人材を育てる

- 「小中一貫教育校」の特色を生かし共感的人間関係の中で学び合い、15歳の生徒が進路を実現する学校
- 児童・生徒が「学校は楽しい」「力が伸びる」と感じ、安全で安心して学べる学校
- 生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して、新たな価値を創造する人を育てる学校

学校教育目標 自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成

《研究主題》問いをもち、自らの学びを調整し、課題解決していく児童・生徒の育成 ～「もつ」「かかわる」「ふりかえる」学びのサイクルを通して～

- | | |
|---------|--|
| 《確かな学力》 | 主体的に学び、課題解決する 学力を高め進路を実現する
問いを見つけ、生涯にわたり主体的に学び続ける |
| 《豊かな心》 | 自己を見つめ、よりよく生きようとする
他者と協働し、新しい考え方や価値を創り出す |
| 《健やかな体》 | 自己指導能力を高め、自立できる |

☆めざす中学3年生の姿
自分ごとの問いを立て、それを解決するために、試行錯誤（PDCA、自己調整力）し、見方考え方を深めたことを表現できる生徒

- ◇自立＝自ら学び、自ら考え、自主的・自律的に行動できる 夢や目標をもち、その実現に向けてくじけずに努力・挑戦できる
- ◇共生＝違いを認め合い、他者と協働して課題解決（創造）できる 学校や地域社会に貢献し、共に高まり合おうとする

【資質・能力】「自己調整力」「対話力」「郷土愛」

1 チーム学校による学力保障

- ・学びの構えづくり（小中合同生徒指導部会・教務部会）
- ・ICTの効果的な活用（タブレットドリルなど）
- ・授業とつながる家庭学習
- ・中学校放課後補充学習

2 児童・生徒が主体的に学ぶ授業づくり

- ・「もつ」「かかわる」「ふりかえる」学びのサイクルによる、教科の見方・考え方の深まりを実感できる授業づくり
- ・ICTを有効活用した振り返りの充実
- ・小中合同授業研修の計画的な実施
- ・日常的な小中授業交流

3 地域力を生かしたキャリア教育

- ・地域から学び探究する地域探究学習
- ・9年間を貫く系統的なキャリア教育
- ・積極的な地域貢献活動
- ・地域と学校が連携・協働するコミュニティスクールの実働
- ・三良坂から平和を世界に発信する「つながり学習」

積極的な生徒指導

- 自己存在感の感受 ○共感的な人間関係の育成 ○自己決定の場の提供 ○安全・安心な風土の育成

小中一貫教育の推進

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の実行→地域とともにある学校